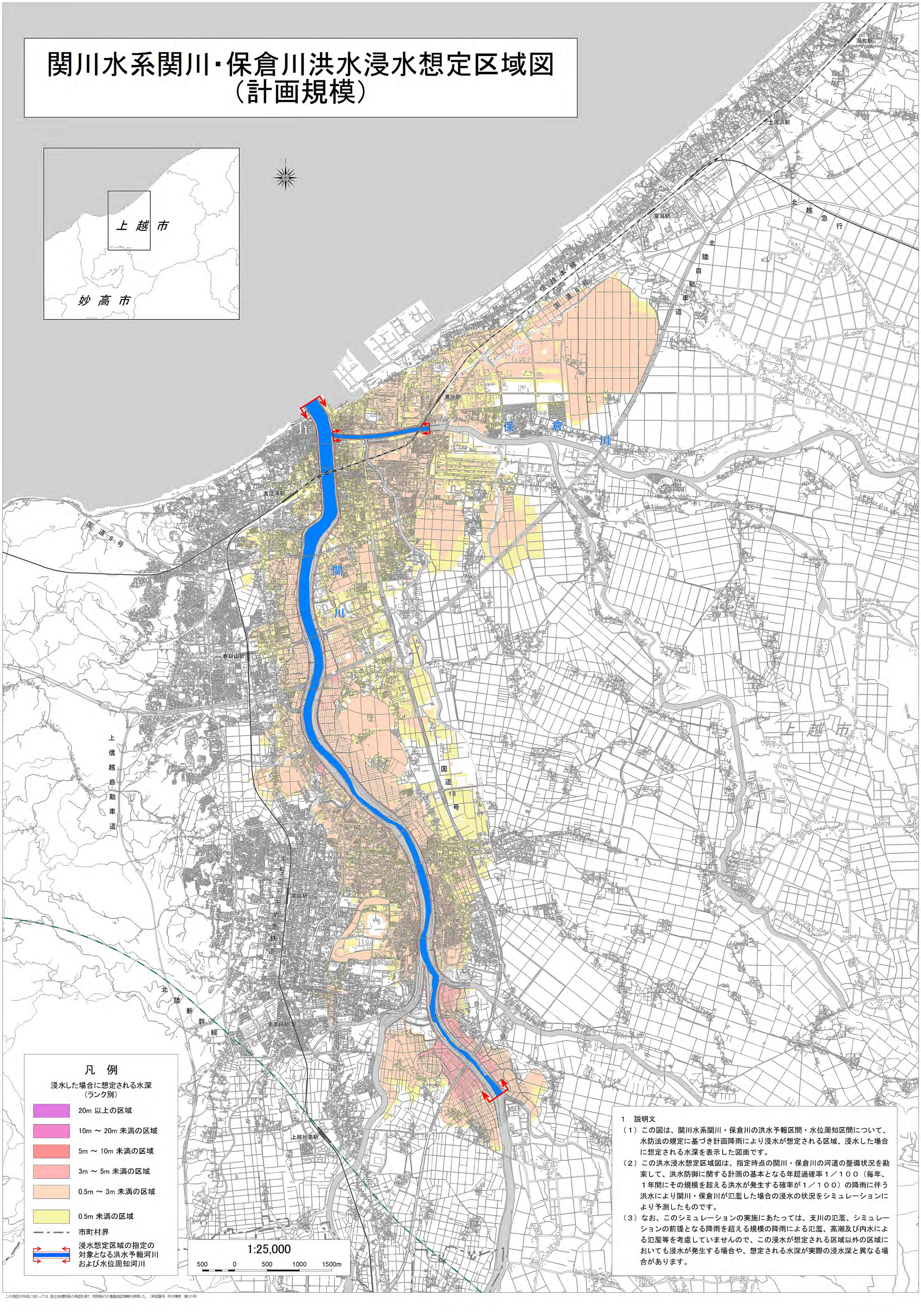
関川水系関川・保倉川洪水浸水想定区域図
（計画規模）



凡　例

浸水した場合に想定される水深
（ランク別）

- 20m 以上の区域
- 10m ～ 20m 未満の区域
- 5m ～ 10m 未満の区域
- 3m ～ 5m 未満の区域
- 0.5m ～ 3m 未満の区域
- 0.5m 未満の区域
- 市町村界
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

1　説明文

（１）この図は、関川水系関川・保倉川の洪水予報区間・水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（２）この洪水浸水想定区域図は、指定時点の関川・保倉川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率１／１００（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１００）の降雨に伴う洪水により関川・保倉川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号　平28情使、第121号）